

じゃっと新聞

No.58号

総会報告・スタディツアー案内

発行日：2011.8.23

発行人：小幡 順子

発行所：じゃっと事務局

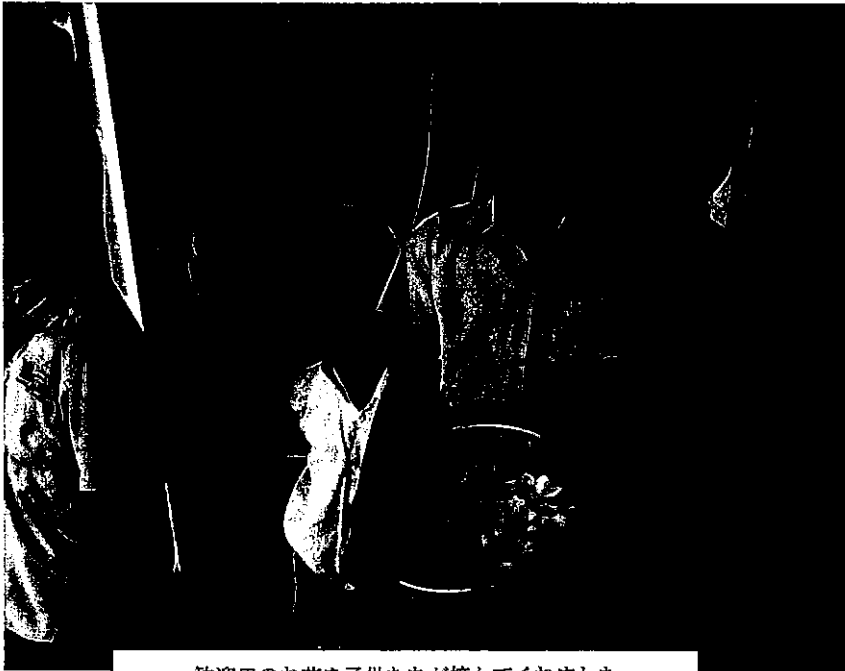
〒895-0054 鹿児島県薩摩川内市神田町

11-20 若松記念病院内

TEL/FAX 0996-27-0193

e-mail jaddo@po2.synapse.ne.jp

<http://www2.synapse.ne.jp/jaddo/>



歓迎用のお花を子供たちが摘んでくれました



総会終了後会員によるラオスに届ける絵本“もやしもん”ラオス語訳シール貼り

理事長 小幡順子

この度の東日本震災に関し、被害に遭われた方々へ心からお見舞い申し上げます。ガンバレという言葉を使いたくないほどの被害に言葉が失っています。私にとって、「平和」にあるいは「普通」に暮らすということが、どんなにか脆いことなのかを知る機会となりました。

そんな中、海外から届くニュースの中に、アフリカのある貧しい村で「日本は今大変なことになっているから」と、生活が苦しいのにもかかわらず村のみんなが日本へ届けて欲しいと米を持って現地の青年海外協力隊員の家を訪れたというものがありました。JICAの活動に限らず世界中で活動している様々なNPO、NGOがありますが、そうした仲間の今までの活動実績がこのような行動を呼んだのではと心が熱くなりました。

さて5月定期総会において、今年度活動計画等が承認されました。例年より苦しい会計運営となりそうですが、限られた予算の中、現地スタッフと連絡ととりながらより効果的な活動を行っていく予定です。

例年通りスタディツアーを計画しています。今年度は大人を対象としたツアーにしたいと考えています。日程等については参加希望者要望で変更可能ですので、まずは事務局までお問い合わせください。輝くようなラオスの子どもの笑顔を見に行きませんか？

平成 22 年度 (2010 年) 事業報告

自 2010 年 4 月～至 2011 年 3 月 31 日

本年度は 3 年計画の 3 回目派遣である、高校生、大学生の視察ツアー派遣を行った。

19 年度からの事業 (21 年度は新型インフルエンザのリスク回避のため学生派遣は中止) であるが、視察派遣を行う事で、派遣学生が途上国に関心を持ち、また、周りの若者が世界の動きに関心を持ち、地域の中で“じゃっど”の活動を知ってもらうことを期待している。

鹿児島大学留学生センター主催の「多国籍合宿」にて、分科会を主催した。

また、その他講師派遣依頼に基づき開発教育に関する講座を行った。

1. 国内の活動

① 絵本部：

- ・ 例年通り、「ラオスの子ども達に絵本を届ける運動」を行った。(社団法人「シャンティ国際ボランティア会」から、ラオス語訳のシールと共に日本の絵本セットを購入。会員、また活動を理解し協力してくださる方々にラオス語訳シール貼りの作業を手伝って頂き、シャンティを通してラオスへと送るものである)
- ・ えほん「もやしもん」の“きんのオリゼー 手をあらおう”に、作家と出版社の許可を得て、ラオス語の訳文シールを作成し、日本語はそのまま生かして、ラオス語訳シールを貼り、じゃっどの支援校に届けた。

会員、会員の家族を中心に実施した。シールを貼る前に絵本を楽しんでいただき、ボランティアや国際協力について意識する良い機会となっている。

② バザー部：

じゃっどスタディツアー時に物品を仕入れた。

各種イベント等に積極的に参加し、ラオス雑貨のバザーを行った。

◆参加したイベント

- ・ 純心女子大学祭 (10 月)
- ・ 薩摩川内市きやんせふるさとフェスタ (3 月)

③ 開発部：

◆理事による講演、会合への出席

- ・ 鹿児島大学「ボランティア論」(6 月、7 月、12 月)「国際協力論」(6 月)
- ・ 鹿児島大学留学生センター「多国籍合宿」(6 月)
- ・ 鹿児島大学「国際理解講座」(12 月)
- ・ 国際協力シンポジウム 久留米 (7 月)
- ・ かごしま国際フェスティバル (11 月)
- ・ 第 19 回青少年健全育成意見発表大会 (薩摩川内市 2 月)
- ・ 市民活動促進懇話会 (薩摩川内市 10 月)
- ・ KAGOSHIMA 熱闘会議企画力養成講座特別講演 (2 月)
- ・ 市立川内小学校 6 年生国際理解講話 (2 月)

④ 広報部：

- ・ じゃっど新聞 56 号、57 号を発行

- ・ 「NPO じゃっど活動パネル展」の開催 於：プラッセだいわ川内店 (6 月)

終了後、薩摩川内市国際交流協会に展示

◆ ジャッド事務局訪問

- ・ 鹿児島大学生ボランティア体験学生 5 名 (6 月、12 月)
- ・ 九州電力協同組合鹿児島支部執行委員長 (3 月)

2. ラオスでの活動

◆ 本年度活動対象校

Pho-Ngoi(フォノイ)小学校	2008 年～
Nong-No(ノンノ)小学校	2010 年
Samketh(サムケ)小学校	2003 年～
Nathair(ナテ)小学校	2003 年～
Douang Bouddy(ドゥアンボウディ)小学校	2010 年
Thadindeng(タディデン)小学校	2004 年～

◆ 活動内容

Nathair(ナテ)・・・4/4、4/14、4/24、5/9、12/24、2/5 プレスクール建設資材資金供与、壁絵制作
12/24 扇風機、幼児用イス、マットレス、蚊帳、机イス 5 セット (教師用) 文具、スポーツ用品、絵本
4/4 視察、4/11 視察、4/14 視察、4/18 視察、4/24 視察、5/1 視察、5/9 視察、6/12 視察、8/1 視察、
12/18 視察、12/27 視察、12/29 視察、12/31 視察、2/5 視察
2/11 モーラムレコーディング、3/20 視察セミナー
*ナテ村で学生のホームステイを受け入れた
Thadindeng (タディンディン)・・・絵本、セミナー

Samketh(サムケ)・・・12/18 視察、12/29 視察、文具、スポーツ用品、絵本、12/24 扇風機、幼児教室床補修
費供与

Douang Bouddy(ドゥアンボウディ)・・・絵本、セミナー

Pho-Ngoi (フォノイ)・・・机イス 15 セット、11/7、12/29 教室建設費を供与、絵本、文具
11/16 視察、12/26 視察、

Nong-No(ノンノ)・・・机イス 50 セット、11/16 視察、12/26 視察、スポーツ用品
3/20 視察

○健康診断

本年度の実施はなかった

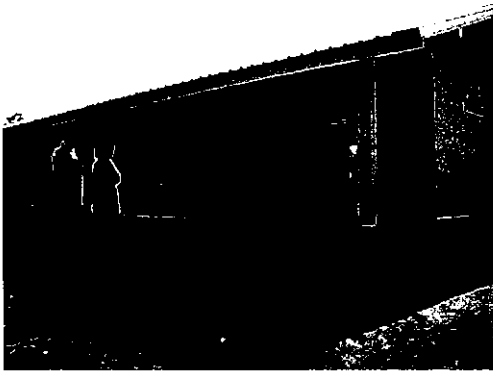
○教師対象のセミナー

Nathair,Thadindeng,Douang Bouddy 小学校 (12/28)

3 視察ツアー

- ① ジャッドスタディツアー 2010 年 12 月 24 日～12 月 31 日 学生派遣参加 6 名、一般参加 4 名
- ② スタディツアー帰国報告会 2011 年 2 月 13 日 於：すこやかふれあいプラザ

Nathair プレスクール壁画,教室



Samket 小学校



Nong-No 小学校



Pho-Ngoi 小学校



Nathair 小学校



平成 23 年度 (2011 年) 事業計画

1. 国内活動

絵本部：じゃっど活動の広報、開発を兼ねて、また地域貢献への意識も持つて行う。

えほん“もやしもん”のラオス語シール貼りえほんの完成

① バザー部：ツアー時に物品を仕入れ、各種イベントなどに積極的に参加し、広報活動とともにラオス雑貨販売する。「ボランティア」協力のひとつとして関心を集め、協力の裾野を広げていく窓口とする。

② 開発部：昨年に引き続き、以下を行う。

- ・鹿児島大学法学部にて講義「国際協力論」
- ・鹿児島大学にて講義「ボランティア論」
- ・鹿児島大学ボランティア体験学生の受け入れ
- ・鹿児島大学留学生センター「多国籍合宿」にて分科会主催
- ・県内の国際交流活動に積極的に参加
- ・薩摩川内市の小中学校を中心に、スタディツアーに関連して事前講演（募金活動）と事業後の参加者（及び派遣学生）による講演活動を行う。

③ 広報部：じゃっど新聞の発行、ホームページ

パンフレットの作成、配布、ボランティアスタッフの募集 ほか

2. 国内事業

① 「ラオススタディツアー」関連事業

・2011年12月下旬（平成23年12月29日～1月3日ごろを予定）

大人対象で募集

- ・じゃっどを鹿児島県内でもっと知ってもらうためにスタディツアーを企画、実施する。
- ・今年は派遣学生の募集はしない。但し、24年度に向けて4人分薩摩川内市へ助成金申請を行う。
- ・ツアーに合わせて、ラオス国内の事業（研修等）の一部を行う。

② じゃっど20周年記念事業（2012年度）に向けての準備委員会設置

・20年の歩みなどをまとめる。（20周年記念じゃっど新聞発行 出前授業の内容をまとめる。）

③ 「じゃっどパネル展」の開催

・ダイエー鹿児島店（鹿児島市鴨池）で、パネル展を実施する。7月9日～10日

パネル40枚準備（新しく10枚作成する、ラオスの生活用品展示する）

④ バザー用のぼりを購入

⑤ 会員向け広報、サービス

じゃっどオリジナルTシャツの頒布（1000円以上の寄付者へお礼として）

⑥ 認定NPOへの申請

⑦ 企業との連携・・・パネル展（地元企業）の共催

⑧ 助成金等

・薩摩川内市国際交流協会ネットワーク団体

鹿児島県および薩摩川内市の各種助成制度への応募

3. ラオスでの事業の実施に関する事項

- ・教師への教育セミナーの実施
- ・歌関係～歌コンテスト モーラムの録音（CD化）
- ・学校設備～プレスクール トイレ整備など

1) ① 小学校での健康教育 ② 教師へのセミナー 教材作成 ③ 学校の設備充実のうち、①と②を充実させたい。

☆これまで作成した教材、A;絵本と紙芝居「きれいな水はどこ?」「やけど」「はえ」「アンクルおじさんの栄養」とB;ラジオドラマ「きれいな水はどこ?」と衛生の歌3曲を入れたCDを再版し、教師セミナーでの配布以外に他の教育関係NGOにも配布する。

☆モーラムを使つての保健衛生の普及

対象校

Nathair (ナテ)

Nongkheng (ノンケーン)

Samketh (サムケ)

Nong No(ノンノ)

Pho-Ngoi (フォノイ)

2) “ジャッド” ツアーに合わせて、教師セミナーを行い、ツアー参加者が視察協力できるようにする。
健康診断、駆虫剤配布は現在WHOなどが行っているので活動からはずす。

会計 2010年度収支決算書及び2011年度収支予算書

I 収入の部

科目		2010年度決算	2011年度予算
前期繰越収支差益	国内	2,336,823	955,489
	ラオス	595,022	1,691,785
会費・寄付金	年会費(2000円×会員数)	322,000	300,000
	寄付金(個人)	196,520	400,000
	寄付金・賞金(団体)(※1)	500,000	0
	机いす募金	287,500	200,000
	助成金	50,000	50,000
小計		1,356,020	950,000
事業費	普及・啓発事業(※2)	470,000	0
小計		470,000	0
その他	利息	956	1,000
	雑収入(※3)	96,708	90,000
	期末バザー棚卸	159,315	167,000
	為替差益	42	
	雑貨売上収入(※4)	185,600	130,000
小計		442,621	388,000
A当期収入合計		2,268,641	1,338,000
B収入合計		5,200,486	3,985,274

II 支出の部

科目		2010年度決算	2011年度予算	
事業費	学校保健事業(※1)	73,780	200,000	
	学校設備充実事業(※2)	579,061	700,000	
	研修事業(※3)	66,161	100,000	
	普及・啓発事業(※4)	1,041,349	700,000	
	小計		1,760,351	1,700,000
管理費	人件費(※5)	71,074	80,000	
	事務消耗品費(※6)	59,727	60,000	
	印刷製本費(※7)	56,455	60,000	
	会議費(※8)	32,309	30,000	
	通信費(※9)	206,159	200,000	
	NPO連携(JANIC年会費)	30,000	30,000	
	雑費(※10)	70,850	70,000	
	小計		526,574	530,000
		期首バザー棚卸	146,752	159,315
		雑貨仕入れ	112,035	100,000
	バザー管理費	7,500	10,000	
	予備費(活動準備金)	0	1,485,959	
小計		266,287	1,755,274	
C当期支出合計		2,553,212	3,985,274	
A-C当期収支差益		-284,571	-2,647,274	
B-C次期繰越収支差益		2,647,274	0	

◆2010年度収入の主な内訳		
年会費:	2000円× 123名/年	単位/円
個人寄付:		
※1 団体寄付:	九州電力生活協同組合	500,000
助成金	薩摩川内市国際交流協会ネットワーク事業	50,000
机いす募金:	のべ 50 の個人、団体より寄付	
※2 普及・啓発事業について:	ラオス派遣学生への寄付	300,000
	派遣学生負担金(4名)	120,000
	鹿児島空港団体ツアー助成金	50,000
※3 雑収入について:	南九州ペプシコーラ売上手数料(じゃっど自販機/若松記念病院、東郷ゆったり館)	月平均 7,788
※4 雑貨売上:	純心大学学園祭、きやんせふるさとフェスタ	
◆2010年度支出の主な内訳(ラオス活動)		
※1 学校保健事業:	支援校への調査、訪問視察、スタッフ移動費	73,780
※2 学校設備充実事業:	小学校への教室建築資材、トイレ水道設備、机椅子作成、黒板、スポーツ用品の寄贈	579,061
※3 研修事業:	絵本を使っての保健衛生セミナー、ミーティング打ち合わせ移動費、先生の日当	66,161
◆2010年度支出の主な内訳(日本/ラオス)		
※4 普及・啓発事業について:	学生派遣交通費、宿泊費	695,070
	「絵本を送る運動」参加費 2セット 70 冊	141,790
	ラオス語訳シール代 「もやしもん」500 冊	55,650
	ラオス支援校壁画の道具、画家謝礼、ラオス視察移動費、モーラムプロジェクト支援他	148,839
※5 人件費:	ラオス人件費	71,074
※6 事務消耗品費:	日本/ プリンターインク、レター用クラフト封筒、宛名シール、コピー用紙代他	31,869
	ラオス/ メモリーステック、アダプター、ステッカーロゴ代他	27,858
※7 印刷製本費:	「じゃっど」新聞印刷(2回発行)	25,179
	机椅子募金者送付コピー、パンフレット等コピー	31,276
※8 会議費	多国籍合宿参加料、ツアー参加学生懇親会、報告会会場代、イベント弁当	32,309
※9 通信費	「じゃっど」新聞の発送(年2回)	39,760
	イベント参加の交通費	38,500
	切手代、年賀状代他	23,630
	NTT通話料、プロバイダ料	95,621
	ラオス/ インターネットレンタル料、切手代	8,648
※10 雑費:	帳簿整理料(税理士事務所)	30,000
	絵本翻訳代、講話謝金代他	35,840
	振込活字印刷代、自動振込手数料、振込手数料他	5,010
◆2011年予算事業費の主な内訳		
学校保健事業	ラオスの子供たちへの保健衛生知識の普及活動、衛生の絵本、紙芝居の配布、スタッフ移動費移他	200,000
学校設備充実事業	プレスクール建設補助、トイレ設備他	560,000
	机椅子作成費	140,000
研修事業	教師養成カリキュラム内の「保健」講義のリサーチ、教師へのセミナー 教材作成他	100,000
普及・啓発事業	モーラムの作成関係(CD化)	250,000
	ラオス国スタッフ渡航費、国内移動費他	400,000
	パネル展関係(作成、スタッフ交通費他)	50,000

2010年度 貸借対照表

2011年3月31日現在

資産の部		負債と次年度活動準備金の部	
科目	金額	科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1 流動資産の部		1 流動負債	
①現金	19,777	①未払い金	
②郵便預金	776,397	②前受け金	
③棚卸資産	159,315	③預かり金	
④未収入金			
⑤仮払金	1,691,785		
流動資産合計	2,647,274	流動負債合計	0
2. 固定資産		2 固定負債	0
		III 正味財産の部	2,647,274
合計	2,647,274	合計	2,647,274

監査報告

2010年4月1日～2011年3月31日の期間のじゃっどの決算に関し、事業は適正に実施され、収支計算書及び貸借対照表、諸帳簿は、会計原則に基づいて作成され、監査の結果、確かに相違ないと認めましたのでここに報告します。

2011年 5月 11日 監事 若田吉朗



現地ラオススタッフの報告会開催しました

4月16日、ラオス国側のじゃっど責任者である、コンサップ氏（医師）ソムチット氏（医師）によるラオス国の現状、活動の報告等がありました。

広島在住の会員の吉田いつこ氏は広島から同行、報告会では冒頭、会員の帖佐徹氏がお二人の紹介を英語、日本語でスピーチ、その後は会員の泊垂希子氏がお二人の活動報告を通訳。内容の補足は帖佐夫妻、吉田いつこ氏が通訳をしながら、和やかな報告会となりました。

じゃっどの活動の3つの柱①子供への健康教育②教師への健康教育③学校の整備・教育教材の整備に関して、設立から今年で19年目、着実に成果を上げている現状を、報告されました。そして、じゃっどの活動の目的である、“小さなお医者さんプロジェクト”（衛生の知識を先生から子供たちへ、家族に教える）が一步步ではあるが、根付いている報告がありました。昨年度支援校のナテ村ではじゃっどの資金で住民がプレスクール（幼稚園）の建設を行いました。しかし、まだ、机イスは不足しており、限られた予算の中で続けられる事への感謝の言葉がありました。

12月にラオスに届けた絵本“もやしもん”は子供たちが大変喜んで、ページをめくって親しんでいるようです。ただ、せっけん、タオルは一般的にはあまり家庭や学校にはない現状の報告もありました。



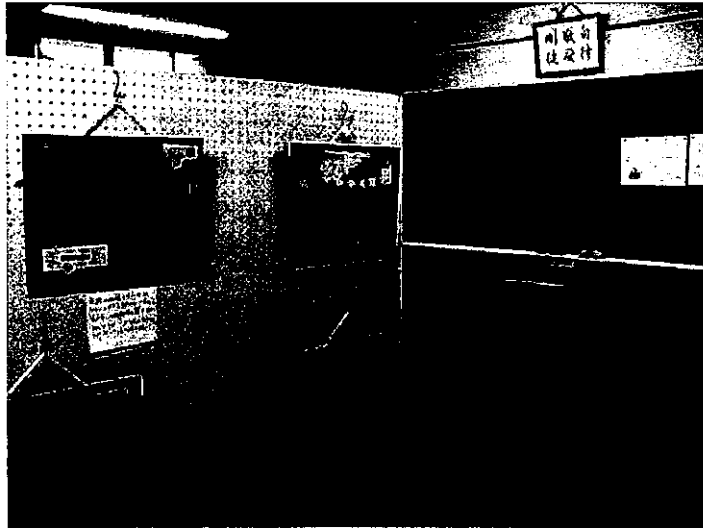
前列中央のお二人がコンサップ氏（向かって左）ソムチット氏（向かって右）

パネル展開催しました

2010年12月じゃっどツアー参加の川内高校生石神さん、大迫さん、中園君が川内高校文化祭で、パネル展を開催しました。それぞれの担任の先生をはじめ、クラスメート、他の先生方、保護者の方々に観ていただいたそうです。

～感想～

- ・ラオスの子供たちの笑顔がとても印象に残りました。環境は違っても、変わらないものがあるのだと思いました。
- ・ずっと昔（昭和の頃）の雰囲気を感じました。おかしな紙を捨てるのは、マナーが悪いわけではなく、いつかは土に戻るという感覚でいるという事実を知り驚いた。



展示の様子（森永先生が画像提供）

“生まれた場所が違うだけ”という言葉に感動し、共感しました。

ラオス パネル展 ～ラオスを体験ください～ 初の試み 鹿児島市内で開催しました～



ボードを運び、パネル展示しました

1日目は朝8時から準備しました。お買い物の途中に、足を止めて熱心に見入っておられる方もいらっしゃいました。

帖佐理事が鹿児島大学共通教育授業科目「ボランティア論」の講義をしている関係で、鹿児島大学生2名が2日間ボランティア活動をしました。



ラオス語訳シール貼りをしている向井さん、宮脇さん

じゃっどとラオスとの係わりの中で

神奈川在住

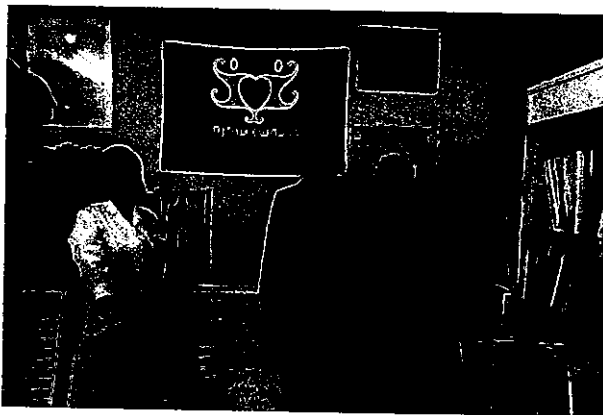
木場貞成

じゃっど会報でラオスからコンサップ先生ご夫妻が川内にいらっしゃるということを知り、なにはともあれ出かけて行って話を聞きたいと思い、飛んで帰りました。一地方都市である川内にわざわざラオスからいらっしゃるのはどうしてと普通の人には思いますが、川内イコールじゃっどであり、じゃっどとラオスは深いつながりがある関係上、今回のコンサップ先生ご夫妻の来川が実現したのでしょう。じゃっどとラオスのつながりは私がラオスに赴任する前からで、ラオスに赴任した時にはすでにじゃっどはラオスの医療分野で活躍していました。ラオスでじゃっどというNPOは本部が鹿児島島の川内にあると知ってびっくりするやううれしいやら。異国で郷里の話の聞くと母国の話以上にうれしいものですし、またうれしくもなります。国内でも郷里の話が出ればうれしいものですが、それが異国となるとそのうれしさは想定外のものです。帰国してすぐにじゃっどの会員になったのは言うまでもありません。

ただ居住地と川内とは離れすぎているため、普段のじゃっどの活動に協力できず申し訳ない気がありますが、じゃっどとラオスとのつながりについてはいろいろご協力させていただくつもりです。今回コンサップ先生の話をお聞きし、先生自身も最初はこんな小さなボランティア団体に何ができるのかと思っていたと話されましたが、継続は力なりの言葉通りじゃっどの活動にだんだん関心を寄せられ、今ではじゃっどとともにラオスの衛生活動面等に力を発揮され、今ではじゃっどの活動の強力なパートナーとなっていていらっしゃいます。今回の来川が実現したのもじゃっどの方々の尽力と先生がじゃっどのラオスへの貢献度の大きさを認識され、さらなる期待をおよせいただいているためだろうと思いました。

講演の後のパーティーで先生ご夫妻と直接お話し出来、いろいろ先生のお考えを伺えたことは今後の参考になると思います。

帰国後個人的には年に何回となくラオスに出かけて行ってはいますが、一度はじゃっどの派遣仲間に加わり一緒にじゃっどの人間としてラオスを訪れたいと考えています。いつか実現することを夢に描きながらじゃっどの活動に参加していくつもりです。



事務局訪問の木場さんご夫妻と会員の村方さん



机椅子募金で教師用の机を今回作成しました！

* 木場さんは、シニアボランティアとして、ラオスで医療機器在庫管理関係のお仕事をされていました。

【事務局たより】

新規会員・ご寄付（2011年4月～2011年8月）

感謝の気持ちと共に、ご協力くださった皆様のお名前を記載させていただきました。（以下敬称略させていただきます）

■ 平成21年度会費 中村睦子（志布志市）吉満朋子（鹿児島市）

■ 平成22年度会費 宇田川国男（東京都）中村睦子（志布志市）中島清登（薩摩川内市）吉満朋子（鹿児島市）

■ 平成23年度会費 平山健介、（有）神田調剤薬局、田中英世、辛島芳子、山本澄子、愛甲勝、新原千恵子、矢野千鶴子、和田ミヨ、北住信子、土川京子、太利公宏、山下矣礎子、牧田弘子、藤田静子、中島清登、柴こうこ、江口是彦、古田宣稔、田中康代、伊東ひとみ、帖佐理子、安永健次郎、東條勝代、今村久美子、石神よし乃、下尾崎健一、小林キヨ子（薩摩川内市）尻無浜むつみ、平屋四男、小屋一美、高橋真弓（いちき串木野市）宇田川国男、高橋栄子、阿部雅昭、阿部貴美子、日高葵、大熊京子（東京都）田中智恵子、桑原美智子、米山史朗、村方千鶴、坂上恵子、長友由紀子、南武嗣、森岡芳子、時村誠一、時村ヨシ、時村睦子、吉岡朋子、夏越久美子、酒井マリ（鹿児島市）中村睦子（志布志市）鮎川典子（南さつま市）西睦夫、橋本晴美、帖佐徹（福岡県）鳥山信子（千葉県）サイヤ・キエンペット、藤島美由紀（愛知県）高野真綾（埼玉県）中村安秀（大阪府）宇井豊、森谷弥生、木場貞成、木場弥生（神奈川県）吉田いつこ（広島県）瀬筒勝二（鹿児島市）

■ 平成24年度会費 宇田川国男（東京都）牛ノ浜妙子、川畑善照（薩摩川内市）小屋一美（いちき串木野市）坂上恵子（鹿児島市）

■ 寄付金 山本澄子、北住信子、太利公宏、田中康代、向井佑次郎、石神よし乃、小林キヨ子、増岡淳子、中園半助、帖佐理子（薩摩川内市）青年海外協力隊鹿児島OB会、坂上恵子、長友由紀子（鹿児島市）高野真綾（埼玉県）宇田川国男、阿部雅昭、阿部貴美子（東京都）内田和子、帖佐徹（福岡県）サイヤ・キエンペット、藤島美由紀（愛知県）木場貞成、木場弥生（神奈川県）

■ 机、いす募金 4口：関浩孝（薩摩川内市）

2口：北住信子、帖佐理子、古田宣稔、立島尚子（薩摩川内市）青年海外協力隊鹿児島OB会、坂上恵子（鹿児島市）小林義郎（東京都）高野真綾（埼玉県）木場貞成、木場弥生（神奈川県）

1口：田中康代、今村久美子、石神よし乃、川畑善照、中園半助（薩摩川内市）熊谷銀次郎（兵庫県）田中智恵子（鹿児島市）楠生正信（日置市）宇田川国男（東京都）

■ 印刷協力 神崎侯至

■ 新聞発送協力 立島尚子（ボランティア）

【国内活動】

*氏名は敬称略させていただきます

- 4月16日 ラオス報告会（ラオススタッフ、会員約30名）於：川内文化ホール
- 4月26日 中牟礼会計事務所（太利氏）
- 4月30日 第1回理事会（小幡、古田、帖佐、神崎）
- 5月7日 石神会員事務所訪問（ツアー学生パネル選定）
- 5月11日 会計監査（若田氏）
- 5月12日 鹿児島大学講義（帖佐理事）
- 5月14日 第19回NPOじゃっど定期総会
於：すこやかふれあいプラザ
- 6月8日 パネル展ポスター送付（鹿児島市内）
- 6月12日 さつまパイロットクラブチャリティーバザー（高橋、村方、田中）
- 6月18日 平成22年度事業報告提出（薩摩川内市コミュニティ課提出）
- 6月18日 川内高校文化祭パネル展示
（高校生3名：石神、大迫、中園）
- 6月30日 第1回学校関係者評価委員会 於：県立川内高等学校（小幡理事）
- 7月9日～ ラオスパネル展 於：ダイエー鹿児島店
- 7月10日 （高橋、宮脇、坂上、鹿児島大学ボランティア体験学習生2名、小幡、古田、村方、白水、北村）
- 7月26日 じゃっど新聞編集委員会
（神崎、高橋、宮脇）
- 7月30日 祇園祭 於：向田神社（増岡、牧田）
- 8月19日 国際理解の講話（古田理事）於：高江中学校

じゃっと INFORMATION

◆じゃっと スタディツアー企画◆

イギリスの旅行誌で今年2年連続「行きたい国NO1」に選ばれたラオス！

2008年にはニューヨークタイムズで「行きたい国NO1」に・・・

さあ！あなたも一緒に行きませんか。



活動校視察のほか、織物見学やラオラオ【酒】を作っている所を見学、市場見学、もちろんお買い物、等々・・・あなたのしたい事を実現することができます。期間は、毎年12月下旬頃を予定していますが、今回は皆さんのリクエストで決定したいと思いますので、お早めにご連絡ください。

ツアー日程が決定しましたらホームページで案内しますのでご確認ください。

<http://www2.synapse.ne.jp/jaddo/>

◆ラオス語シール貼りのお手伝い募集◆

絵本“てをあらおう”（講談社から500冊寄贈）は、皆さまの御協力で約400冊程、ラオス語訳のシール貼りが完成しました。スタディツアーで訪問する時子供たちに届けます。引き続き1冊からでもお手伝いをお願いしますm(_)_m

◆JICAパネル展に協力展示

期間：平成23年10月1・2日（土日）

場所：天文館ぴらもーる通り

◆かごしま国際交流フェスティバルに参加

期日：11月20日10：00～16：00

場所：鹿児島県国際交流協会

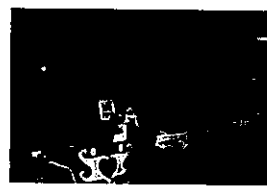
活動紹介、活動写真のパネル展示等



◆ご協力ありがとうございました

★川内小学校22年度の6年生に藤谷先生の指導のもと、もやしもんの絵本50冊を仕上げてもらいました

★パイロットクラブのミニバザー、祇園祭に参加し沢山の方にじゃっとの活動をPRしました。



パイロットクラブのミニバザーの様子（向かって左から、村方さん、田中さん）

会員様の会費納入状況（会費有効期限）は、宛名シール内に記載してありますので、ご確認ください。（今年度平成23年度会費の有効期間は、平成23年4月1日～平成24年3月31日です）

※ゆうちょ銀行の自動引落しにて会費お支払の方は、支払日＝8月30日となっております。

※振込用紙はすでに次年度会費を納入済みの方にも同封してあります。寄付金等のご協力にお使いいただければ幸いです。

★★編集後記★★

★今回は、東北の大震災を考えてしまいます。本当に大切なものは？ 俗欲・物欲まみれの人生ですねー ちょっと考えないと（KAMI）

★自給自足の生活に憧れるこの頃。時計を気にせず、お天道様まかせでその日暮らし。なんて贅沢なのでしょう。だけど、虫が苦手だからどうなることやら。（*^_^*）（はいぶりっじ）

★川内高校の教室でのパネル展を観に行きました。数十年前にタイムスリップ！当時、文化祭では、クラスで、三島由紀夫の割腹自殺と航空機ハイジャック事件を劇にした記憶がよみがえりました。時代を反映してるのですね（M、M）

■ じゃっとの活動は皆様の会費に支えられています。

■ 机いす募金・寄付金、随時受け付け中です。

■ よろしく願いいたします。

■ ゆうちょ銀行： 02050-2-4746 口座名 JADDO